

大島地区だより

No.
55

発行 江東区青少年対策大島地区委員会

発行者：五十嵐 義臣 編集：調査広報部

事務局：江東区大島4-5-1（江東区役所大島出張所内）

令和6年3月8日

TEL (3637) 2428 FAX (3638) 0898

児童・生徒の社会参加活動

大島地区環境浄化クリーン作戦

環境部副部長 平野 喜太郎

6月30日、4年ぶりに大島地区環境浄化クリーン作戦を開催することができました。今回で第41回目となります。

ポスター啓発活動と、街に出ての清掃活動、各学校にて行える範囲で活動を行いました。

中学生は、街に出て清掃活動を行いました。真剣に清掃活動に取り組み、清掃範囲のごみを拾い切った後は活動範囲を延ばしてごみを拾う姿勢には、地域の方からお褒めの言葉もいただきました。楽しみながらも、ごみを集める大変さも感じられたことと思います。



～大島地区内を回った広報車～



～小学生「活動の様子」中学生～

小学生の啓発ポスターは色とりどりに描かれ、清掃活動をアピールした素晴らしい出来映えにそのまま掲示を続けたいほどでした。清掃活動を行った子ども達は、活動時間が短く思えるほど楽しみながら多くのごみを拾いました。沢山の種類に分別されたごみをみて、清掃活動の大変さを学べたことと思います。

今回のクリーン作戦では、トングなど多くの掃除用具を揃え、子ども達が安全に活動できるように努めました。

また、他行事により6月30日前に実施した学校や、当日午前中は雨が降っていたため校内にて清掃活動を行った学校もありました。

最後に、各学校の先生方には久しぶりの開催で、ご不便、お手数をお掛けしました。御礼を申し上げますとともに、今後も青少年対策大島地区委員会の活動にご理解ご協力の程よろしくお願いたします。



～収集した分別後のごみ～

4年ぶりの熱気 大島フェスティバル(9月9～10日)

①ビュッカーニバル

■薬物乱用防止啓発パレード■

環境部長 笠井 君夫

4年ぶりに『大島フェスティバルパレード：ビュッカーニバル』が開催されました。

沿道には国籍・世代を問わず大勢の皆様にお越しいただき、かつての賑わいが戻ったように感じました。

今回、薬物乱用防止の啓発活動として、お子様を対象に風船をお配りしましたが、予想以上の人出のため、残念ながらお一人お一人にお配りすることができませんでした。

日本における薬物の乱用は、低年齢化の傾向にあり、大麻や覚せい剤に代表される違法薬物の使用に限らず、市販の睡眠導入剤や咳止めシロップの多量摂取も薬物乱用に当たります。このような傾向に歯止めを掛け、青少年の健全育成に寄与できるよう、今後も活動を継続してまいります。



～パレードの様子～

■パレードへの参加■

城東大島剣友会 理事長 石島 章行

9月10日、江東区民まつり大島フェスティバルパレードに城東大島剣友会として6年ぶりに参加しました。当日は江東区剣道連盟の富岡八幡宮奉納神前剣道大会と重なったため、未就学児を中心とした参加となりました。

当日は気温33度の中、小さな剣士たちが第一大島小学校から東大島文化センターまでの新大橋通り約2kmの道のりを歩き切れるか心配でしたが、こまめな水分補給を行い、一人の脱落者もなく無事終わることができ一安心。

行進の途中、沿道の観覧の人たちから「頑張って」、「かわいいー」という声援をいただき小さな剣士たちは気分良く胸を張って行進しました。

パレード後、話を聞くと「道路の真ん中を歩いて気分良かった、楽しかった」との感想でした。

最後はご褒美のアイスと全員での記念写真を撮りパレードは大成功！でした。



～パレード後の集合写真～

②大島の響き・ダンスパフォーマンス

副委員長 菊池 敏明

ダンスパフォーマンスについては、今大会からのはじめての取り組みで、8組募集のところ、4組の応募にとどまっており、どうなるのかと不安の幕開けとなりました。

しかし、子どもたちの演技はその不安を一瞬で吹き飛ばすものでした。リズム感に溢れ、舞台いっぱい躍動するダンスと飛びっきりの笑顔に、満員の観客も一体となって盛り上がり、大島フェスティバルの新しい主力になるパワーを感じさせるパフォーマンスでした。

続いての伝統芸能の太鼓、お囃子と神楽の舞いは迫力があり、「大島の響き」の名にふさわしい演技で時間の経つのを忘れさせてくれるものでした。やはり日本人には心地良い響きです。

今大会は、全体で8組125人の出演者と400人程の観客が充実した時間を過ごすことができ、同時に新たな可能性を発見することができました。ご協力いただいた方々、ありがとうございました。



～ダンスパフォーマンスの様子～

児童虐待防止講演会・薬物乱用防止ビデオ上映会

育成部長 浅野 秀一

7月11日、コロナも5類となり、今年は待望の集合形式での開催となりました。

城東警察署生活安全課より、「青少年を取り巻く現状について」、管内の事例を中心に最近の状況のご紹介をいただきました。

次に、「今、薬物問題を考えよう！～私たちの未来のために～」のビデオ上映会を行った後、江東区養育支援課より、「児童虐待防止について」講演といった内容でした。

青少年のリアルな実態や、虐待による成育への影響など、身につまされる思いで聴き、大島地区の一員として、しっかり見守っていきたく強く感じました。

今回は集合形式ということもあり、114名の方にご参加いただき、埋まった座席を見ていても、皆さんの関心の強さがうかがえます。平日の19時からという忙しい中、お時間を調整していただき、ありがとうございました。



～講演会の様子～

親と子のスポーツ教室「カローリング交流会」(亀戸地区対共催)

文化体育部長 俣野 治康

カローリングをご存じですか？室内でカーリングができるように考案された新しいスポーツで「軽やかにローリング」との意味があるそうです

2月11日、亀戸スポーツセンターにて「親と子のスポーツ教室・カローリング交流会」が開催されました。親子や友達と3人でチームを編成し、12チームが4コートにわかれて熱戦を繰り広げました。

ジェットローラ（円盤）をポイントゾーンへ目めがけて転がす簡単な動作ですが、距離感をつかみながら狙った方向に転がすのは難しく、最初は両チーム0点の勝負が多くみられました。ところが慣れてくるとポイントゾーンに入ることが多くなり、相手チームのローラにぶつけてポイントゾーンから弾き飛ばす、2個のローラ間をうまくすり抜けてポイントゾーンに到達させる、といった見事な投球が飛び出し、あちこちで歓声が上がっていました。

結果は、別表のように4コート中、3コートで大島地区のチームが優勝となりました。

親子や友達同士で作戦を練り、協力して勝負に臨む事を通して、チーム競技の素晴らしさを感じてもらえたのではないかと思います。運営にご協力いただいた、区スポーツ推進委員会、小学校PTA、亀戸スポーツセンターをはじめ関係者の皆様に感謝いたします。

【ポツチャ大会結果】 もう一つのスポーツイベント（大島地区対単独）

優勝 一大小 Eito 準優勝 南央小スーパーブースト
第三位 一大小ぼっちゃん 第四位 三大小スエキーズ

日時：11月11日

場所：大島南央小学校



～大島地区の参加者とスタッフ～

優勝した3チーム

- ・一大小ゆもと
- ・南央小 KURIYAMA
- ・三大小ゆう and めい

青少年課からのお知らせ

子どもを守る「子ども110番の家」新規協力者を募集中

「子ども110番の家」は、身の危険を感じた子どもたちが協力者である店舗・事業所・個人宅に一時的に避難し、安全を確保できるようにするものです。

青少年課では、随時協力者を募集しています。区立小・中・義務教育学校経由で児童・生徒に「子ども110番の家マップ」も配布しています。

【問い合わせ先】

青少年課地域連携係 電話3647-9629、FAX 3647-8474



～子ども110番の家
ステッカー～

今年度の活動を振り返って

大島少年野球連盟 会長 浅和 守

新型コロナウイルス感染症の影響により3年間規模を小さく、いろいろな規制がある中で行っていた各行事も今年度はほぼ通常通り行うことができました。

今年度は各チーム、江東区内の大会で上位に入る成績を収め、上部の大会にも数多く出場し素晴らしい試合を行っていただき大島少年野球連盟関係者も楽しませていただきました。ありがとうございます。

また、12月16・17日の2日間で4年ぶりに伊豆大島へ親善試合に行くことができ、選手・保護者・スタッフ全員が、

日常が戻ってきたことを感じるようになりました。

各チームの選手が6年生になり、オール大島のユニフォームを着用し伊豆大島にて、試合はもちろん、それ以外でも島内観光などを楽しむことができ、充実した2日間であったと思います。

今後も皆様のお力をお借りして、子供たちに良い環境で野球、その他を伝えて行きたいと思います。



～オール大島のメンバー～



～伊豆大島の選手と
指導者の皆さんとともに～

令和5年度 地区対事業報告

4 / 4 各団体行事調整会議

5 / 26 地区対委員総会

教育三団体合同懇親会

6 / 9 地区対委員全体会

6 / 30 環境浄化クリーン作戦

7 / 11 児童虐待防止講演会・
薬物乱用防止ビデオ上映会

7 / 14 地区対委員全体会

9 / 9～10 区民まつり大島地区大会

11 / 3 歩け歩け大会

11 / 11 親と子のスポーツ教室(ボッチャ大会)

12 / 2 育成研講演会

12 / 15

1 / 11

1 / 27

2 / 11

2 / 14

3 / 8

毎 月

随 時

地区対委員全体会

大島地区各団体合同新年会

地区対委員研修(原子力科学館)

親と子のスポーツ教室

(亀戸地区対共催・

カローリング交流会)

薬物乱用防止講演会

(亀戸地区対共催)

地区だより発行

地区対役員会

正副委員長会議

各部会

編 集 後 記

副委員長 篠宮 系子

様々な活動が4年ぶりに再開しました。

スタートは6月の環境浄化クリーン作戦。9月には、大島フェスティバル。地区対が担当した大島の響き・ダンスパフォーマンスでは、子ども達の力一杯の演技や太鼓の力強い演奏にパワーをもらいました。また、11月・2月には、身体を思う存分に動かしてもらおうスポーツイベントを行いました。

我々、地区対委員も、頭と身体をフル回転させて参加しています。なお、次年度からの行事についても大勢の方の参加を心よりお待ちしております。

大島の数字 (R6.1.1現在/カッコ内は前年比)

世帯数	36,242世帯	(+1,092)
人 口	64,268人	(+1,014)
男	30,972人	(+482)
女	33,296人	(+532)
区立小学校児童数	2,338人	(- 83)
区立中学校生徒数	931人	(+ 3)
都立高等学校生徒数	1,565人	(- 1)
面 積	2.27km ²	(± 0)

※区立小中児童・生徒数は R5.5.1現在